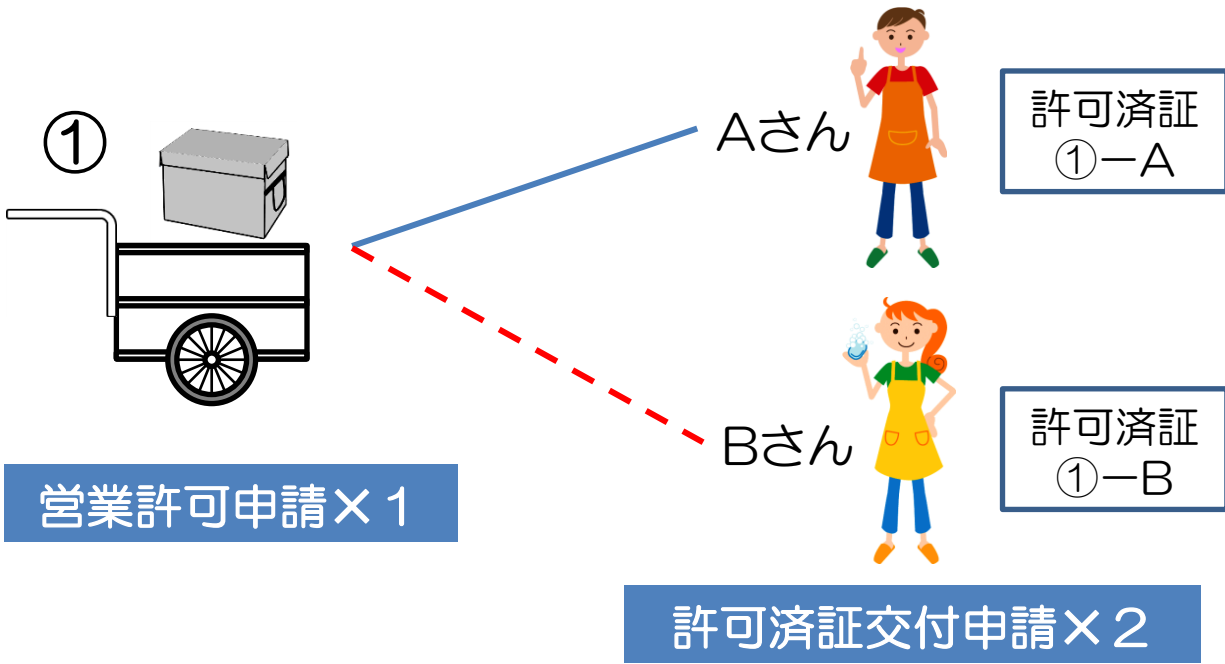


許可済証の必要な枚数の考え方

(例1) 1つの許可設備に対し、販売に従事する者が2名いる場合
→2名分 (Aさん、Bさん) の許可済証の交付申請が必要



(例2) 2名が、2つの許可設備を使用して販売する場合
→①、②それぞれの許可設備に対し、Aさん、Bさん
それぞれの許可済証の交付申請が必要

